

2019年度東京都と東京都生協連との協働事業 日野市

高齢者の消費者被害を防ぐために

落語で **笑** ってサギに勝つ！

～頭と体の貯筋講座inひの～

開催日時：2020年1月28日（火）13:30～15:40

会場：新町交流センター1Fホール

主催：日野市実行委員会（日野市老人クラブ連合会、コープみらい、
東都生協、東京消費者団体連絡センター、東京都、
東京都生活協同組合連合会）

共催：日野市

協力団体：日野市社会福祉協議会

参加人数：111名（実行委員等含む）



司会 コープみらい
東京7ブロック委員
樋口 壽恵さん

開会あいさつ

日野市企画部地域協働課
課長
小松 利夫さん



生活保健センターで担当している消費生活相談は、だましの手口が年々巧妙化していて、昨年度は60歳以上の方からの相談が52%を超えました。消費相談にとって、生活保健センターや消費者ホットライン188など、相談できる場所が大事になってきます。今日は落語で笑って勉強して、楽しいひと時を過ごしましょう。

講演 だまされた時、どうする！？ とにかく誰かに相談しましょう！



日野市民法律事務所
弁護士
加藤 慶二さん

「みなさん、こう思っていないですか？詐欺なんて、自分が騙されるわけがない。騙されてしまう人は、注意が足らなかったに違いない。自分は大丈夫！自分だったら絶対に断ることができる！」加藤先生が仕事で会った方は皆さんそう思われていたそうです。

続いて、実際に騙されてしまった例をお話いただきました。一例目は、70代の一人暮らしの男性の例です。にこにこしたお兄さんがいきなり訪ねてきて「家の電気配線を見せてくれませんか。無料です。」と言われた。無料ならよいかと見てもらうと、30分ほどで屋根裏から戻ってきて、怖い顔で「早く工事をしないと火事になって大変です。この場で契約して。」と不安をおおられ相談する時間も与えられず、印を押してしまった。銀行まで付いてきて、最初は10万円、次に50万円、200万円、翌日300万円等と2～3日の内に全部で1500万円取られてしまった。

このように騙された人の共通点を4つにまとめると①だます人はとにかく親切、清潔感がある、まさかこの人が！と思う。②あなたはラッキー、このラッキーを逃さないで、と言われチャンスを逃すともったいないと思う。③このチャンスは今日まで、今すぐ、逃すと一生後悔しますなど、とにかくあおってくる。④最初は少額の請求で、上乘せして戻ってくる場合もあり、一度支払うと気持ちがゆるみ、詐欺だと思えなくなる。

気を付けることは、お金を払う前にとにかく誰かに相談することです。自分は詐欺にあうかもしれないと思うくらい慎重に行きましょう。もし、お金を支払ってしまったら、まずは誰かに相談しましょう。あきらめずにすぐに行動しましょう。相談先として、日野市消費生活センターや弁護士を紹介していただきました。

みんなで楽しく♪ひの健幸貯筋体操



日野市社会福祉協議会
大久保 江理さん

老人クラブや地域でお馴染みの「ひの健幸貯筋体操短縮版」を大久保さんの指導で、DVD に合わせて行いました。口の体操を兼ねて大きな声で数えながら行い、リフレッシュしました。

市内で 3 人以上集まって場所があれば、社会福祉協議会に声をかけてください。グループが体操を続けていけるように支援します、という紹介もありました。



落語 なるほど！これぞ「だまし」のテクニック 詐欺は涙かため息か

振り込め詐欺の 1 年間の被害額は 500 億円といわれていますが、それは氷山の一角です。騙される人の 9 割が高齢者で、騙されたことに気づかない、恥ずかしくて相談できない人がその何倍もいます。騙されないためには、物事を冷静に判断する力、客観的に捉える感覚と想像力が必要なのです。今日は笑って脳を活性化させて、覚醒させます。普段から落語を聞く方は、想像力が豊かだから、絶対にだまされません。と軽妙な語り口で小噺が始まりました。

一題目の落語では、電話越しの巧妙な騙し文句に最初は詐欺だと疑いながらも電話の相手の巧妙な騙し手口について本当の息子と信じてしまう母親。その後にかかってきた本当の息子からの電話を逆に詐欺だと疑う母親でしたが、心配



した息子が帰省して納得。最後には家にお金を受け取りに来た詐欺を親子でやっつけてしまうといったいかにも実際に起こりそうな落語でした。話の中でキーワードとして飛び出したのは、『合言葉』。難しい合言葉を家族間で決めていなくても電話の相手に「合言葉は？」というだけで詐欺師は動揺して電話を切ってしまうそうです。

そしてもう一題は高齢の夫婦が日常の中でお互いが詐欺に引っかかったのではないと思われる事例を言い合いながらも、お互い気を付けてないとね、といった普段の何気ない話から家庭内で被害防止が話題になるといった落語でした。

最後は、「かっぱれ」を披露して、茶目っ気のある踊りで会場を沸かせました。



立川 平林さん

閉会あいさつ



日野市老人クラブ連合会
松島 正明さん

人生 100 年時代、フレイル（虚弱）予防には、適度な運動、バランスの良い食事、社会参加をすることが重要です。社会参加には老人会に入ってつながるのが最もよいので、ぜひご参加ください。

参加者の感想より(抜粋)

- ・落語もとてもためになって笑いながら学べました。かっぱれ最高!!さすがです。
- ・加藤先生のお話、とても良かったと思います。
- ・弁護士さんの話で、気にかかることがあれば、悩まず相談に行ける。
- ・普段動かさない筋肉を動かしたので良かった。貯筋体操ときどきやりたい。
- ・もっともっとこういう形で啓もう運動をしてほしいです。